令和 4 (2022) 年度 事業報告 令和 4 (2022) 年度 財務諸表

公益財団法人 栃木県農業振興公社

目 次

【1】令和4(2022)年度 事業報告

틕	事業体系・・・	• • •	• •	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
I	農地集積推進	事業・		•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
П	畜産・農用地	等基盤	整備	事	業	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
Ш	農業後継者育	成確保	事業	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
IV	農業農村活力	支援事	業・	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	10
V	とちぎ花セン	ター管	理運	営	等:	事	業・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	15
VI	栃木県なかが	わ水遊	園管	理	運'	営	事業	÷ •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	18
参考	音 資料																							
1	主な事業実施	状況報	告•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	23
2	評議員・役員	・職員	等調	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	25
事業		書・・		•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	26
7 4	2】令和4()	2022)	仁	古	日十	- 35	c <u>≘</u> ±	生	<u>.</u>															
4	2] TATE	4044 <i>,</i>	/ ' ' /	文	八	1 3,	刀口	11	(
I	正味財産増減	計算書	• •	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	27
Π	貸借対照表·	• • •	• •	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	33
Ш	財務諸表に関	する注	記・	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	37
IV	附属明細書・			•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	41
V	財産日緑・・			•																				49

令和4(2022)年度公益財団法人栃木県農業振興公社事業報告書

令和 4(2022)年度も引き続き新型コロナウイルス感染症による社会状況の変化を見据えながら、「公社 100 年ビジョン」を指針として本県農業の振興と潤いと活力に満ちた地域社会の発展に寄与するため、以下の「令和 4(2022)年度事業体系」に基づく各種事業を展開した。

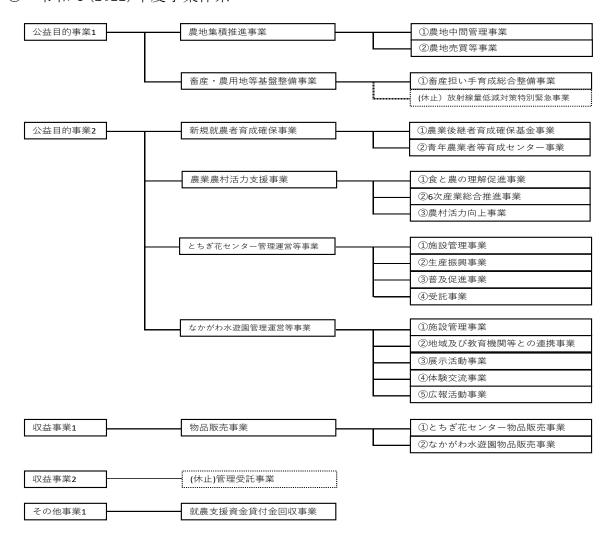
農地集積推進事業においては農用地等の利用の効率化及び高度化を促進するため、関係機関や団体等との連携を一層強化し、貸借や売買を通して担い手への農地の集積・集約化を推進した。

また、畜産・農用地等基盤整備事業においては、生産性の高い畜産経営の確立を図るため、継続 地区の事業推進を図った外、新たな地区の計画策定に取り組んだ。

さらに、新規就農者育成確保事業では、多様な人材確保に向けて相談会やアドバイザー派遣等を実施するとともに、農業農村活力支援事業では、食と農の理解促進や6次産業化の取組支援に加え、新たに多面的機能支払交付金事務受託による活動組織への支援を行った。

県指定管理施設の「とちぎ花センター」では、開園 30 周年企画展実施の外、ローズガーデン、体験教室を充実させ、県産花き振興の拠点施設として集客増の取組を展開した。「栃木県なかがわ水遊園」では、リニューアルによる新たな水遊園の魅力を発揮した外、地域の関係団体と連携した企画等を通して那珂川沿川地域の活性化に向けた取組を実施した。

○ 令和 4 (2022) 年度事業体系



公益目的事業1

I 農地集積推進事業

農用地等の利用の効率化及び高度化を促進するため、県、市町、農業委員会及び市町農業公社等との連携の下に、社会・経済情勢の変化や農用地移動の動向等に即しつつ農地中間管理事業及び農地売買等事業を実施した。

1 農地中間管理事業(公1・1 農地利用集積に関する事業)

農地バンクとして農地を借受け、担い手に集約して貸し付ける事業や担い手に貸し付けるまでの間、農地として管理する事業及び遊休農地解消事業を実施し、担い手への農地集積・集約化を図った。

項目			事	業	内:			
	○ R4 借 <i>7</i> ○ R4 貸付 ※ (き	ţ	•	a :	累計 9, 累計 9,			
曲出の代出	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
農地の貸借	借入 (ha)	1,034	1, 375	1,030	1,031	1, 243	1, 418	1, 534
	貸付 (ha)	1,050	1, 482	1, 124	1, 150	1, 344	1,617	1,875
						(角	解約・変	更含む)
事業の推進	②農業農村	進及び支 対整備事 也バンク	- 援を図っ 業や広域 事業の活	た。 営農シス 用を推過	ステム実 進した。	施地区と	の連携強	蛍化を図
推進体制の強化	会議等。	の連携強 と情報共 託先の市 し、協力 の農地系	化を図っ 有の下、 町等に認 員の資質	た。また 一体的な と置してい での向上。	こ、5 者協 な推進を いる「機 と事業推	協定に基 [・] 図った。 構集積協 進を支援	づき、県 5力員」 <i>の</i> した。	や農業の研修会
事業の啓発・普及	ラジオリーフ② 農地集	告 TCM 材 レット等 ほ積を円泊	下野新聞 5大放送 等配布 1	・毎日新 ・エフエ 0 万部 するため	聞・全国 ム栃木 研修会等	農業新聞	引・日本島	農業新聞

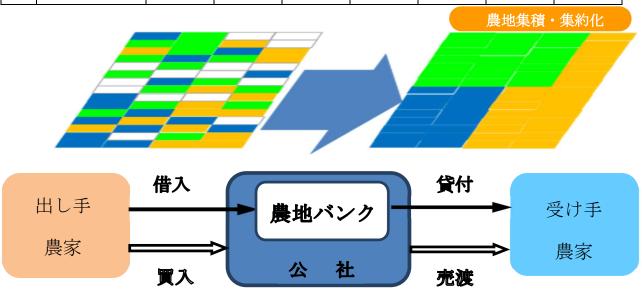
2 農地売買等事業 (公1・1 農地利用集積に関する事業)

規模縮小を志向する農家等から農用地を買入れ、規模拡大を志向する認定農業者等に売渡す事業を実施し、農用地の利用集積を図った。

項目			項目	件数(件)	面積(ha)	金額 (千円)
			農地売買等支援事業	178	96. 0	381, 319
1	買	入	公社営農地売買支援事業	54	21.8	91, 403
			計	232	117.8	472, 722
			農地売買等支援事業	165	90. 5	367, 276
2	売	渡	公社営農地売買支援事業	47	19. 2	82, 079
			計	212	109. 7	449, 355

※ (参考) H28~R4 実績

	年 度	H28	Н29	Н30	R1	R2	R3	R4
	件数 (件)	257	234	267	250	241	213	232
	面積(ha)	124. 4	128.7	141.9	146. 0	142. 1	106. 7	117.8
買入	合計金額(千円)	635, 849	631, 180	672, 972	727, 967	645, 702	448, 047	472, 722
	10a 単価(千 円)	511	490	474	499	454	420	401
	件数(件)	238	227	225	221	219	208	212
売渡	面積(ha)	121.9	132. 1	130.9	142. 5	137. 0	135. 6	109. 7
	合計金額(千円)	648, 128	661, 496	654, 108	701, 832	676, 633	594, 058	449, 355



Ⅱ 畜産・農用地等基盤整備事業

生産性の高い畜産経営の確立を図るため、県・市町等の関係機関や農業団体と連携し、畜産 生産基盤の整備や環境整備等に関する次の事業を実施した。

1 R4(2022)年度 畜産担い手育成総合整備事業(公1・2 畜産・農用地等基盤整備事業)

安全安心な畜産物を安定的に供給するため、飼料生産基盤である草地や飼料畑を造成整備して自給率向上を図るとともに、担い手の経営基盤を強化するため、畜舎、堆肥舎等を整備することで労働力、生産コストの低減、環境汚染防止に努めた。

(1) 総括表 (単位;千円、%)

地区名	事業期間	全体事業費	事業参加者	~R3	進捗率	R4	R5 \sim
大田原・那須	H28∼R5	859, 919	14名	629, 033	73. 2	141, 869	89, 017
那須塩原	H29∼R5	1, 357, 092	12名	1, 070, 671	78. 9	267, 506	18, 915
那須高原牧場	R2∼R6	702, 000	2 市町	55, 368	7. 9	57, 780	588, 852
栃木芳賀	R4∼R8	998, 300	16名	0	0	51, 873	946, 427
新規事業計画第	· 章定					9, 977	_
計		3, 917, 311	42 名 2 市町	1, 755, 072	44. 8	529,005 ※事業推進費 51,894	1, 643, 211

参加者は延べ人数

(2) 令和 4 年度事業実績

No	地区名、事業費(千円)	事業内容	
1	大田原・那須	那須町の事業参加者2名の飼料畑造成	(1.89ha)や堆肥舎整
	141, 869	備(1棟)、施設用地造成(0.53ha)等を彳	すった。
	R3 繰越 87, 862 R4 54, 007		
		「造成前」	造成後」
2	那須塩原 267, 506	那須塩原市の事業参加者2名のたい肥! 搾乳施設等の整備を行った。	乾燥ハウス(1 棟)や
	R3 繰越 159, 321 R4 108, 185	「たい肥乾燥ハウス」	生産された堆肥の 水分調整を行うこ とで、散布しやす い良質な堆肥の製 造が可能となる。

No	地区名・事業費(千円)	事業内容
2	那須塩原(続き)	
		「ミルキングパーラー」 両側に 20 頭ずつ牛を並ばせ、一度に 40 頭の搾乳作業が行 える。搾乳者から見て、牛を縦に並ばせて搾乳ができるの で、一度に多くの牛を搾乳がすることができ、搾乳者から 牛の乳房の位置も近く、ディッピングや搾乳ユニットの装 着を簡単に行える。200 頭の搾乳作業時間を、これまでの 4 時間から 1.5 時間程度に短縮できる。
3	那須高原牧場	大田原市と那須町が保有する公共牧場の隔壁物整備(981m)
	57, 780	や鳥獣被害防止施設(1,296m)の整備を行った。 「那須町共同利用模範牧場の鳥獣害防止柵」 「潜り抜け対策」
4	栃木芳賀 51,873	真岡市、市貝町の事業参加者 4 名の飼料畑造成・整備(4.59ha)や施設用地造成(0.45ha)等を行った。 水田における牧草等の栽培には、排水対策を施す必要があ
		り、水田 4. 6ha で暗渠排水の 工事を実施した。これによ り、牧草やデントコーンの安 定生産が可能になる。
5	茂木 9,977	茂木町の有機物リサイクルセンター「美土里館」の補強・ 改修に向けて機能診断を実施し、新規事業地区の計画策定 を行った。
		施設が稼働して約20年が経過して、施設、機械の老朽化が進んできている。今後も継続して、堆肥の製造を行うため、今年度、施設・機械の機能診断を行った。

公益目的事業2

Ⅲ 新規就農者育成確保事業

次代を担う優れた青年農業者の育成、新規就農者や農ある暮らし希望者等の多様な人材の確保を図るため、県、関係機関等と連携しながら相談対応や専門家派遣等を実施した。

1 農業後継者育成確保基金事業(公2・1 自主事業)

青少年の就農促進と青年農業者の育成を図るため、県・市町・農業団体・農業者等の協力で造成された農業後継者育成基金の運用益により、次の事業を実施した。

(1) 国際化対応サポート事業

国際化に対応できる農業者を育成するため、海外長期研修希望者に対して支援をする予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により対象者はいなかった。なお、青年農業者海外短期派遣研修は、国内に代替して実施した。

事 業 名	事業内容						
① 海外長期研修支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、支援対象者はいなかった。						
② 海外短期派遣研修事業 (国内派遣研修事業と して実施)	新たな時代のニーズに対応できる経営感覚に優れた農業者を育成するため、スマート農業やマーケットインを実践している国内の農業経営等の視察及び調査を実施した。 ・第1回:愛知・静岡 研修生11名 ・第2回:熊本・宮崎 研修生5名						
	第1回は愛知県、第2回は熊本県の青年農業者との交流会を 実施し、参加者は売れる農産品づくりについて見識を深めると ともに、新たな仲間の輪ができた。						

(2) 担い手チャレンジ支援事業

青年農業者等を対象に、農業に関する技術開発や課題解決の実践活動を支援した。

事 業 名	事業内容
経営発展活動支援事業	青年農業者や農業高校生グループが行う技術開発等の課題解決のための調査・研究活動を支援した。 2件(青年農業者1件(小山市)、農業高校生グループ1件)

(3) 組織活動サポート事業

青年農業者の仲間づくりや自己研鑽を図るため、自主的な組織活動を支援した。

事 業 名	事 業 内 容
① 組織活動支援事業	青年農業者自らが組織し、積極的な活動を行っている「栃木県青少年クラブ協議会」を支援した。 令和4年度は、コロナ禍におけるオンラインによる研究大会の開催や、花苗を植える「4Hフラワープロジェクト」の実施より、協議会活動の活性化が図られた。
② 全国技術交流派遣事業	全国組織等が行う研修会へ青年農業者を派遣し、県外青年 農業者との交流を行い、技術の向上及び経営者としての資質 の向上を図った。 ・関東ブロック農村青少年クラブプロジェクト実績発表会

(4) いきいき農業・農村情報発信事業

青年農業者が自信と誇りを持って農業に取り組むことができるよう、消費者との交流を通して、農業・農村の理解促進を図るための活動を支援する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。

事 業 名	事 業 内 容
青年農業者と消費者の交流 促進支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により中止

2 青年農業者等育成センター事業(公2・1自主事業)

本県農業の担い手となる幅広い就農希望者に就農促進啓発及び相談等を行い、新規就農者を確保するとともに、自らの経営発展を志向する農業者に各種専門家を派遣して支援を行ったほか、「農ある暮らし」希望者にも広く相談や支援を行った。

また、就農を目指す青年等に対し、技術や経営の研修を受ける際に、生活支援を目的とした資金を交付した。

(1) 意欲ある新規就農者等の確保育成事業

「とちぎ農業経営・就農支援センター」を運営し、本県農業の担い手となる就農希望者に就 農促進啓発や相談等を行うとともに、「農ある暮らし」希望者にも広く相談及び支援を行い、 「農」に携わる多様な人材を確保した。また、自らの経営発展に向けて課題を抱える農業者に 対して、解題解決のための専門家を派遣した。

事業名	事業内容
尹未行	
	新規就農希望者に対し、相談会やセミナーを開催し、円滑な就農を支援した。また、経営発展を志向する農業者に対して、各種専門家を派遣し、課題解決に向けた支援を行った。 ・ 就農相談件数 257 件 (うちオンライン相談 30 件) ・ 相談会実施数 4 回 (7、9、11、1 月実施)、セミナー: 12 月実施・専門家派遣:延べ70回
① 就農・経営相談事業	「第1回就農相談 in とちぎ」 「新規参入・就農現地フォーラム」
② 多様な人材確保体 制整備事業	首都圏で開催される移住定住イベントへ出展するとともに、オンラインによる交流セミナーを開催した。また、「農ある暮らし」希望者に対して、相談会やアドバイザー派遣の支援を行った。 ・ イベント出展回数3回(7、10、1月) ・ オンライン交流セミナー開催回数3回(2、3月) ・ 交流セミナー開催回数1回(12月) ・ 農業体験会開催回数4回(9、10、11、2月) ・ アドバイザー派遣回数:延べ2回

(2) 新規就農者育成総合対策(就農準備資金)

新たな農業者を確保・育成するため、就農前の研修期間(2年以内)の生活安定に資する資金(月12.5万円、年間150万円)を交付し、円滑な就農を促進した。

事業名	事業内容
新規就農者育成総合対策 (就農準備資金)	就農に向けて県が認める研修機関で研修を受ける者に対して、研修期間中の生活安定に資する資金を交付した。 ・ 交付対象者数 14 人 (新規 14 人)

(3) 農業次世代人材投資事業(準備型)(継続分のみ)

令和3年度農業次世代人材投資事業支援者に対して、次就農前の研修期間の生活安定に資す る資金(2年目分として年間150万円)を交付し、円滑な就農を促進した。

事業名	事業内容
農業次世代人材投資事業 (準備型)	就農に向けて県が認める研修機関で研修を受ける者に対して、 研修期間中の生活安定に資する資金を交付した。 ・ 交付対象者数2人(継続者のみ)

(4) 雇用就農者確保育成事業

県内の農業法人等への雇用就農希望者に対して、円滑かつ確実に就農・定着できるよう、雇用就農に向けた啓発や相談・法人現地見学会・情報発信等を行った。

事業名	13/00/201-131/1-10/00/2011	117 17 117 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
地見学会及び動画配信等により、広く雇用就農希望者を募り、 関係機関・団体と連携して雇用就農を促した。 ・雇用就農相談会特設ブース設置回数2回(11、1月) ・農業法人見学会開催回数2回(9、11月) ・動画作成・配信6回	事業名	事業内容		
「農業法人見字会(施設化さ)」	雇用就農者確保育成事業	地見学会及び動画配信等により、広く雇用就農希望者を募り、 関係機関・団体と連携して雇用就農を促した。 ・雇用就農相談会特設ブース設置回数2回(11、1月) ・農業法人見学会開催回数2回(9、11月)		

<参考>

新規就農者数(令和4年5月1日から令和5年4月30日までに就農または就業した者)

- ・自営就農者 234名 (うち青年農業者 176名)
- ・雇用就農者 116名(うち青年農業者 96名)

合計 350名(うち青年農業者 272名)※自営就農者にパートナー等を含めて集計

IV 農業農村活力支援事業

人が生きる上で最も重要な「食」と、これを支える「農業・農村」の大切さを一人でも多くの県民に理解してもらうとともに、6次産業化に取り組む農業者等の経営発展や農地保全活動など、農業農村の活力向上を支援した。

1 食と農の理解促進事業

生命を維持し、健康であり続けるために必要な「食」と、これを支える「農業・農村」の大切さをより多くの県民に伝えるために以下の取組を行った。

(1) とちぎアグリプラザ管理運営事業(公2・1 自主事業)

県民の食料・農業・農村に対する理解を深め、これらの振興を図るため、その拠点となるとちぎアグリプラザを適切に管理・運営した。

事 業 内 容

- ① 施設の管理運営(地上3階、延床面積1,804.72 m²)
- ② 食と農に関する相談・情報提供
 - ・アグリプラザ利用者 8,115 名 (うち食と農の交流室利用者 1,155 名)
 - ・食と農に関する図書類や教材等の貸出 40件

(2) 食と農の理解促進プロモーション事業(公2・1自主事業)

県民に食と農の理解と関心を深めるための実践プログラム「つなごう!とちぎの食と農実践講座」を開催し、講座で得た知識や情報を地域で広める「食と農の伝道師」を育成した。

また、食と農の理解促進のため、各種講座や農業農村体験ツアー等の開催、各種情報の収集・ 提供、PR活動を実施した。

項目	事 業 内 容
項 目 ① 「つなごう!とちぎの食と農 実践講座」の開催 	事 業 内 谷 ・「食と農の伝道師」としての人材を育成する講座 9月~12月(4回) 受講者:延べ54名 ・「食と農の伝道師」の授与 12名 ・「食と農の伝道師」の授与 12名 ・「食と農の伝道師授与」 「農業試験場水稲品種開発現場視察」 受講者へのアンケート調査の結果、研究者や現場農業者の声を聞くことで、県産農産物への愛着や地産地消への
	理解が進んだ等の回答が多く寄せられた。

・ 栃木を知る農業農村体験ツアーの開催 6月~2月(3回) 参加者:延べ69名 「さつまいも堀り体験」 「そば打ち体験」 ② 体験講座等の開催 ・ 食と農に関する体験講座の開催 5月~2月 (14 講座 23 回) 受講者:延べ251名 「クリスマスケーキ作り体験講座」 各種イベントでのPR活動 那珂川大感謝祭等 (6月~10月:3回) ③ 情報の収集・提供

(3) とちぎ食育応援団活用促進事業(公2・2 受託事業)

食育を継続的に推進するため、未就学児等を対象とした「とちぎっ子食育出前講座」等への食育応援団員の派遣や、県産食材をテーマとした「とちぎの恵みを知って使って味わう家庭実践講座」を開催したほか、団員の資質向上を目的とした研修会の開催や情報発信を行った。

「那珂川大感謝祭」

項目	事 業 内 容
① とちぎっ子食育出前講座等へ の食育応援団の派遣	 幼稚園・保育園等への応援団員の派遣開催数 30 園 64 回 派遣応援団員数延べ 110 名 参加者数延べ 1,886 名 「保育施設への出前講座」

	・ 食育キャプテンと連携した食育講座への応援団を派遣 し、食べることと体づくりの大切さを伝えた。 3月4日 受講者:中学1年生57名	
② 活動力アップ研修会の開催	食育活動のための資質向上研修会 12月14日 19名参加 オンライン研修を平行開催し、7名が参加した。	
③ とちぎの恵みを知って使って味わう家庭実践講座の開催	・県産農産物を活用した簡単で美味しい「とちぎの恵みを知って使って味わう家庭実践講座」を開催 6回開催:7月~3月 受講者53組137名 「親子でさつまもタルト作り」 親子を中心とした参加者からは、生産者への感謝や県産農産物の美味しさ等への声が聞かれた。	
④ 活動PR情報誌の作成・配布	幼稚園・保育園、応援団員、関係機関等への情報誌の配布 1回(3月)	
⑤ 食育応援団員の募集・登録・名 簿作成	・ 募集、登録事務及び登録証の作成等 登録応援団員数 450 名 (うち新規 10 名)	

2 6次產業総合推進事業

6次産業化に取り組む農業者等における、経営全体の付加価値額(経常利益+人件費+減価 償却費の合計をいう。)の増加を図るため、経営戦略(経営や組織運営改善方策等)について 構想段階から実行までを支援するとともに、研修や電話等による相談を行った。また、オンラ イ化による効率的かつ効果的な相談体制を整えた。

(1) 6次産業化サポートセンター運営事業(公2・2 受託事業)

農業の6次産業化に取り組む農業者等への相談窓口を設置するとともに、地域支援検証委員会が選定した支援対象者に対し、経営全体の付加価値額を増加するため、6次産業化サポートセンターとして実践アドバイザー等を派遣し、総合的なサポートを行った。

項目	事 業 内 容
6 次産業化への取組 支援	支援対象者に実践アドバイザー等を派遣し、経営改善戦略シートの作成や実行を支援した結果、支援対象者3名が新商品5品を開発・販売した。また、農業者等に対し電話による相談や関係機関と連携し研修会等の案内などの情報提供を行った。・支援対象者への支援(14名)・支援対象者へ県実践アドバイザーによる支援」ーを延べ29回、中央プランナーを延べ33回派遣した。・電話等の相談件数53件、相談訪問支援数19件

(2) 6次産業化人材育成等事業(公2・2 受託事業) 6次産業化を実践する人材の育成を目的とした研修会等を開催した。

項目	事 業 内 容
	新たな農業を創造できる優れた経営感覚の農業者等を育成するため、座学と現地研修で構成する「とちぎ6次産業化実践セミナー」を開催し、受講者から新たに3者を6次産業支援対象者として支援することとした。 ・ 座学:全5回(受講者:延べ64名) ・ 現地研修:全3回(受講者:延べ30名)
6 次産業化を実践す る人材育成	
	「デザインアドバイス」 「加工施設現地研修」

(3) 6次産業化デジタルツール活用推進事業(公2・2 受託事業)

6次産業化のオンラインを活用した相談体制を整え、農業者等へのアドバイス、専門家や先 進事例の紹介、県内外販路のマッチングを行った。

項目	事業内容
専門家等によるオ ンラインミーティ ングの支援	6次産業化を取り組む農業者等に対し、商品開発の専門家との相談やデジタルを利用したバイヤーとの商談など農業者の移動等の負担軽減による効率的なオンラインミーティングを実施し、参加者間の新たなネットワークや新商品開発のヒントが生まれた。 ・ オンラインミーティング、商談会等 10回 ・ デジタルによる6次産業化実践者紹介 24事業者

3 農村活力向上事業 (公2・1 自主事業)

都市農村交流施設である農産物直売所等の更なる活性化を図るため、アドバイザーを派遣し、多様な消費者ニーズに対応する新たな品目導入等の支援を行った。

また、多面的機能支払交付金事業の活動組織の事務処理の負担軽減を図るため、交付金関係事務を受託することで、農地の維持や農村環境の保全など、地域の取組を支援した。

項目	事業内容
① 都市農村交流施設機 能強化サポート事業	・ 農産物直売所出荷者を対象に「園芸セミナー」を開催した。 (参加者 18名)
② 多面的機能支払交付 金事業の事務受託	・ 多面的機能支払交付金事業の事務受託と、新規事務受託に向けた市町や活動組織への推進を行った。 受託組織:3組織

V とちぎ花センター管理運営等事業

本県における花の振興と、花とのふれあいによる心豊かな人づくりを目的に、県が栃木市に設置した「とちぎ花センター」において、指定管理者の指定に基づく管理運営業務及び附帯事業を実施した。

1 指定管理者の指定に基づく管理運営業務(公2・3指定管理事業)

(1) 施設管理事業

園内各施設の維持管理、植物の育成管理、入館料等の徴収等の業務を 実施した。

特に、コロナ禍にあっても花による安らぎと癒しを提供するため、安全・安心に配慮した施設管理やイベント等を開催し、利用者サービスの向上に努めた。



項目	施 設 の 内 容 等	
建物	16 棟 延べ床面積:6,392 m ² 鑑賞大温室(愛称:とちはなちゃんドーム)2,225 m ² 展示温室3棟、生産温室5棟、ホール棟 ほか	
敷地	面積 約 2. 7ha 大花壇 1, 400 ㎡ ほか	
入園・入館者実績	入園者数:323,285名(計画340,000名) 鑑賞大温室入館者数:67,790名(計画57,000名) うち有料入館者数:29,836名(計画24,500名)	

(2) 花の生産振興事業

生産者組織と連携した「冬の鉢花展」や「洋らん展」、「ユリの栽培展示」等の企画展示や、本県で開発されたアジサイの新品種「エンジェルリング」、「プリンセスリング」の展示販売を行うとともに、洋ラン生産者による「洋ラン講習会」や即売会など、「とちぎの花」のPRと活用推進に向けた取り組みを行った。

また、家庭における消費拡大を図るため、県産花きを用いた「くらしの中の花飾り」を提案し、花の利用を促進するとともに、生産者と消費者の交流イベントを開催した。



「ユリの栽培展示」



「県育種品種の展示」



「とちぎの花 PR:県花展」

(3) 花の普及促進事業

栃木県の花の拠点施設として花の普及を図るため、県産花きを使った企画展示や花の開花に合わせイベントを開催した。また、鑑賞大温室、バラ園、花壇では、植物とのふれあいの場を提供するとともに、人気のある「ハーバリウムづくり」や「草木染」などの体験型教室の開催や親子を対象とした花育活動に取り組み、花による感動体験を提供した。

	を対象とした化自伯勒に取り組み、化による感動 ************************************	
項目	業務内容	実 施 状 況
企画展の開催	鑑賞大温室では熱帯・亜熱帯植物及び砂漠地帯の植物の常設展示に加えて、第1企画展示室では年間9回のテーマ別展示を実施した。 ① R4.5.10~5.29 アジサイ展 ② R4.6.4~7.10 スゴイ植物展 ③ R4.7.16~8.28 食虫植物展 ④ R4.9.3~10.30 多肉とサボ展 ⑤ R4.11.3~11.20 秋のハギング バスケット展 ⑥ R4.11.23~12.25 ビバ・メキシコ展 ⑦ R5.1.2~1.22 福を呼ぶ花展 ⑧ R5.1.24~2.19 ⑨ R5.2.28~5.7 洋ラン展	「アジサイ展」
花壇の植栽	 (1)大花壇 年3回のデザイン花壇の植栽を行った。 ① R4.5.23~7.24 マリーゴールド ② R4.8.1~10.16 センニチョウ ③ R4.10.25~R5.5.14 ビオラ (2)中小花壇・フラワータワーの植栽、バラ園、多品目の季節の花苗を植栽するとともに、バラ園の管理を行った。 ※ 大花壇や中小花壇、バラ園の管理は、ボランティア組織である「とちはなクラブ」や「ローズクラブ」と福祉施設の協力により定期的に行った。 	「大花壇の植栽」
体験教室	(1)園芸教室(25回開催 参加者600名) 寄せ植えづくりや家庭の日の親子体験教室な ど、子供から大人まで楽しめる体験型の教室を 開催した。 (2)とちはなカレッジ(4回開催 受講者168名) 花の専門的知識を希望する方を対象に、「バラ講 座」「フラワーアレンジメント講座」「ガーデニ ング講座」等を開講し、花きの普及に努めた。	「体験教室」
花育の取組	(1)花育講座:親子で参加できる花育講座を年間で 5回開催した。 (2)園芸相談:植物の栽培管理等についての相談に 随時対応した。	「親子で参加の花育講座」

季節に合わせてイベントを開催した。

① R4.5.10~6.5 ローズフェスタ

② R4.10.1~10.30 秋のフラワーフェスティバル

イベント

③ R4.12.3~12.18 フラワークリスマス

④ R5.2.25~2.26 花と苺のフェスティバル

⑤ R5.3.18~5.7 ヒスイカズラフェスタ



「ローズフェスタ:ガイドツアー」

(4) 受託事業

ジャパンフラワー強化プロジェクトとして、栃木市内の小・中学校や老人福祉施設に鉢花を配布し花や緑を楽しむ機会を提供した。また、とちぎ国体や各種イベント等で県産花きを使用した飾花業務を行い、県産花きのPRを行った。



「国体ロイヤルボックス飾花」



「県産花きの PR 飾花」

2 附帯事業(花き類販売等事業)(収1事業 物品販売事業)

とちぎ花センターにおいて、花き販売所「とちはなちゃんのお花屋さん」及び食堂「はなカフェ」の運営を、公社の自主事業として実施した。



「とちはなちゃんのお花やさん」



「母の日のギフト販売」



「オリジナルグッズ販売」



「とちはなちゃんの花カフェ」



「限定メニュー:土パフェ」



「限定メニュー:カボチャのシホンケーキ」

VI なかがわ水遊園管理運営等事業

那珂川の豊かな水と緑に親しみ、水生生物とふれあう場を提供することにより、その沿川地域の自然と文化についての県民の理解を深めるとともに、都市と農村との交流の促進を図ることを目的に、県が大田原市に設置した「栃木県なかがわ水遊園」において、指定管理者の指定に基づく管理運営業務及び附帯事業を実施した。

1 指定管理者の指定に基づく管理運営業務(公2・3 指定管理事業)

(1) 施設管理事業

利用者に対し安心・安全なサービスの提供を図るため、園内各施設の維持管理を行うとともに適切な感染症対策を講じながらニーズが高かった水の広場を再開するなどサービス向上を図った管理運営に努めた。また、くつろぎと癒しを提供するため四季折々の草花を楽しめる園内の植栽管理を実施した。

項	目	施設の内容等
		おもしろ魚館(愛称:フィッシュパル)
		展示ゾーン : 延べ床面積 4,500 m²
建	物	: 総水量 約 600 t
建	490	: 水槽数 48 基
		体験交流ゾーン:延べ床面積 1,500 m²
		おさかな研究室、味わい工房、創作工房等
	園	面積:約25ha
公		施設:公園サービスステーション(味処ゆづかみ)、お魚ふれあいステーシ
		ョン、芝生広場、水の広場等
		※7月より水の広場利用再開
おもし	ろ魚館	入 館 者 数: 269, 925 名 (計画 250, 000 名)
入館者実績		うち有料入館者数:181,182名(計画 171,000名)

(2) 広報活動事業

本園の展示企画や体験講座等各種イベント開催情報を、メディア、行政・教育機関等に配信するほか、Twitterを中心にウェブ媒体による情報発信を強化し、従来のファミリー層を主な対象としたチラシ等紙媒体広報と併せた広報活動を展開した。

項目	事 業 内 容
広報配布物	ポスター・チラシ・リーフレット・ミニカレンダー・体験講座メニュー等の配布
広報媒体	有料活用:新聞・テレビ・ラジオ・LINE・WEB広告 無料活用:ホームページ・Twitter・facebook・Instagram・新聞・テレビ・ラジ オ・各種雑誌・市町広報誌
広報活動	自治体等が主催する主なイベントへの出展 ・県庁PRコーナー展示(7月、12~1月、3月) ・いちご一会とちぎ国体、障害者スポーツ大会(10月) ・大田原市産業文化祭(11月) ・栃木県フェア(佐野イオン)(1月) ・とちぎ蘭展(FKD宇都宮)(1月) その他 ・ 企画展PR広報活動(7月、12月、3月)

(3) 展示活動事業

水族館の展示テーマである「那珂川から世界の川、そしてあこがれの海へ」に基づき、栃木 県を代表する清流「那珂川」と世界を代表する「アマゾン川」の二つの川に注目した展示を行 った。

また、常設展示に「世界の川コーナー」及び「アマゾン調査展示コーナー」を新設した。

項目	事業内容						
常設展示	「那珂川から世界の川、そしてあこがれの海へ」 那珂川の水生生物、県内の水生生物、日本の希少魚、熱帯雨林・珊瑚礁の魚 等 (約340種) 感染症対策として平日限定でガラルファタッチングを再開						
企画展	R4.3.1~R3.5.8春の企画展「魚ぅtoトラベル」R4.7.15~R4.9.4夏の企画展「チョキチョキ合戦」R4.11.25~R5.1.22冬の企画展「#さかなの旬とシュンにキュンです」R5.3.10~R5.5.7春の企画展「いきものスゴテクEXPO」						
特別展示	R4.10.1~10.30 ハロウィン生物特別展示 R5.1.28~R5.3.5 ひなまつり特別展示						
展示解説プログラム	給餌プログラム(ピラルクーのお食事タイム)、フロアガイドについては新型コロナウィルス感染症対策として中止した。 バックヤードツアーは感染症対策をとり各回1組限定で110回(428名)実施した。						
主なイベント	R4. 4. 29 アユの放流会 R4. 6. 18 ナマケモノ(ふたね)命名式 R4. 12. 1~12. 25 サンタの水中散歩 R5. 3. 5 サケの放流会						





「企画展(#さかなの旬とシュンにキュンです)」 「ナマケモノ(ふたね)命名式」

(4) 体験交流事業

都市と農村の交流促進を目的に地域の文化や資源などについて、来園者が「見て、触れて、 食べて、感じて」を体感できる各種体験講座や水族館と連動した体験事業を実施した。

また、新型コロナウィルス感染症対策として各講座の定員を減らして開催した。

項目	事 業 内 容	体験者数
おさかな研究室	魚や水生生物等の観察、実験講座 メニュー: チリメンモンスターをさがせ!、ザリガニととも だちになろう等	5, 357 名

味わい工房	地域の農産物を活用した調理加工講座 メニュー:かしわもち、花巻寿司、田舎まんじゅう、アウト ドアピザ、クッキー作り、キャッサバ調理体験等	2, 109 名
創作工房	地域の工芸、クラフト等講座 メニュー: 竹細工、木工細工、和紙工芸、まゆクラフト、フ ラワーアレンジメント、絵手紙等	5,316名
お魚ふれあい ステーション	釣り体験 メニュー:マスエサ釣り、マスルアー・フライ釣り、五目釣り、ザリガニ釣り	釣り池 19, 459 名
	体験受講者数合計	32,241名
その他の事業	R4.10.4~30 写生コンクール作品展 R5.1.31~2.19 水遊園思い出写真コンテスト写真展	





「キャッサバ収穫&調理体験」



「銀桜サーモン」

(5) 地域及び教育機関等との連携事業

那珂川沿川地域の自治体・関連施設、地域住民等と連携し、地域資源の紹介や集客イベント の企画及び協力をとおして地場産業・観光の振興等地域活性化への貢献に努めた。

また、水生生物調査や保護活動に協力するほか、学校の実施する環境学習や就業体験など教 育活動の支援を行った。

日間到り入版と口っ	·
項目	事業内容
地域連携事業	R4. 4. 16、17 アウトドアフェス R4. 5. 22~11. 6 小砂棚田オーナー R4. 5. 23、11. 5 キャッサバ植付、収穫・調理体験 R4. 6. 26、7. 31 ナカマルシェ R4. 9. 25 天狗王国まつり R4. 10. 23 那珂川大感謝祭 R4. 11. 1 グラウンドゴルフ大会 R4. 11. 13 おおたわら丘ポタ 2022 R5. 3. 25~4. 9 湯津上さくらめぐりスタンプラリー
調査研究活動	ミヤコタナゴ保全関連事業 (6 回)、那須塩原市関連活動 (鍋掛イト ヨ保護活動、外来生物駆除活動、魚類部会など) (11 回)
教育機関との連携 事業	① 出張・リモート授業、体験講座 5 回② 職場体験ほかキャリア教育支援 15 校 61 名(中学 7 校 42 名、高校 2 校 7 名、専門学校 4 校 8 名、 大学 2 校 4 名)

① 栃木県水産試験場との連携事業

- ・銀桜サーモン関連(展示、つり池、販売)、研究成果展示ほか
- ② その他県、市町との連携事業
 - ・アマゾントチカガミ駆除活動(県自然環境課)
 - ·婚活支援事業(大田原市)
- ③ (公社) 日本動物園水族館協会関連
 - 全国水族館技術者研究会開催
 - · FIGHT10連携企画

「パスとく (年間パスポート所有者相互割引特典)」「みんなの那珂川プロジェクト(那珂川清掃活動)」

「おもてなし英会話セミナー(県観光交流課事業)

※福島、茨城、群馬、栃木の動物園・水族館10園館連携事業

④ その他 生物提供11件、写真提供4件

その他連携事業





2 附帯事業(物品販売等事業)(収1事業 物品販売事業)

栃木県なかがわ水遊園におけるおもしろ魚館のショップ及び喫茶コーナー、公園内食堂「味処ゆづかみ」「つり池キッチン」の運営を、公社の自主事業として実施した。

馬頭高校とのコラボ商品など地元商品の販売やホンモロコや銀桜サーモンなど地域素材を 活用したメニューを提供した。



「銀桜サーモンフライ」

1 就農支援資金貸付金回収事業(収益事業 その他事業1)

「青年等の就農促進のための資金の貸付け等に関する特別措置法」(平成26年4月1日廃止)に基づき、認定就農者に対して貸付けた資金の回収業務を実施した。

部署	年月日	主要事項	所属
	6月9日	第41回理事会	総務部
	6月24日	第25回評議員会、第42回理事会(決議の省略)	
	11月13日、12月2日	公社専任職員採用試験	
	11月25日	財政的援助団体等本監査	
	2月22日	公社専任職員採用試験	
	3月13日	第43回理事会	
	3月20日	第26回評議員会	
	3月22日	第44回理事会	
	6月22日	農地中間管理事業評価委員会	農地集積部
	11月15日	機構集積協力員研修会	
	5月11日~9月12日	経営発展活動支援事業(青年農業者:1件、農業高校研究グループ:1件)	農政推進部
	5月15日~2月12日	アグリプラザで気軽に体験講座(14講座、23回)	
	5月17日~	多面的機能支払交付金事務委託(宇都宮市3組織受託)	
	5月24日~	青年農業者等組織活動支援(県4HC等)	
	5月31日~3月11日	とちぎっ子食育出前講座(30園、64回)	
	6月5日~2月4日	栃木を知る農業農村体験ツアー(3回:日光市、宇都宮市、真岡市)	
	6月11日~10月23日	とちぎ食育推進に向けたイベントへの応援団派遣(3回)	
	7月3日~1月22日	就農相談会inとちぎ(4回、うち11月13日はJAグループ栃木との共催)	
	7月14日	直売所園芸セミナー(宇都宮)	
本	7月23日~1月14日	新・農業人フェア出展(就農相談会及び農業法人出展支援:延べ5回)	
社	7月26日~3月8日	6 次産業化オンラインミーティング (10回:ワイン、米、有機、加工所等)	
	7月27日~3月5日	とちぎの恵みを知って使って味わう家庭実践講座(6回)	
	8月24日・8月25日	第1回新規就農者育成総合対策(就農準備資金)審査会(13件承認)	
	9月10日~2月18日	とちぎで農業体験会(4回:いちご、なし、露地野菜、にら)	
	9月10日 · 11月26日	とちぎの農業法人見学・体験ツアー (2回:いちご、施設園芸)	
	8月23日~1月11日	とちぎ6次産業化実践セミナー(講義5回、現地研修3回:受講者19名)	
	9月21日~1月18日	つなごう!とちぎの食と農実践講座(4回:受講者14名、うち食と農の伝道師12名認定)	
	10月1日	いちご一会とちぎ国体農のPRゾーンブース出展(食育応援団9名派遣)	
	10月3日 · 12月23日	栃木6次産業化地域支援検証委員会新規支援者対象者審査(2回:3件決定)	
	10月27日 ~ 10月28日	第1回青年農業者等国内派遣研修会 (愛知・静岡方面)	
	10月29日	いちご一会とちぎ大会農のPRゾーンブース出展(食育応援団3名派遣)	
	11月30日 ~ 12月2日	第2回青年農業者等国内派遣研修会(宮崎・熊本方面)	
	12月11日	新規参入・就農現地フォーラムinとちぎ	
	12月14日	とちぎ食育応援団活動力アップ研修会	
	12月 20日	第2回新規就農者育成総合対策(就農準備資金)審査会(1件承認)	
	2月24日~3月11日	とちぎ新規就農オンライン交流セミナー(3回:いちご、にら、酪農)	
	3月4日	食とスポーツ啓発普及事業(アスリートレシピを活用した食育講座:宇短附中学校)	
	5月20日~	畜産担い手育成総合整備事業工事着工 (那須塩原地区、那須高原牧場地区、栃木芳賀地区)	畜産事業部
	7月1日~	畜産担い手育成総合整備事業工事着工(大田原・那須地区)	
	8月8日~	畜産環境総合整備事業「茂木地区」事業実施計画策定業務委託締結	

部署	年月日	主要事項
	~ 5月8日	企画展「洋ラン展」
	~ 5月8日	イベント「ヒスイカズラフェスタ」
	5月10日~5月29日	企画展「アジサイ展」
	5月10日~6月5日	イベント「ローズフェスタ」
	6月4日~7月10日	企画展「スゴイ植物展」
	7月16日~8月28日	企画展「食虫植物展」
ح	9月3日~10月30日	企画展「多肉とサボ展」
ちぎ	10月1日~10月30日	イベント「秋のフラワーフェスティバル」
花セ	10月7日	開園30周年記念式典
ンタ	11月3日~11月20日	企画展「秋のハンギングバスケット展」
1	11月23日 ~ 12月25日	企画展「ビバ・メキシコ展」
	12月3日~12月18日	イベント「フラワークリスマス」
	1月2日~1月22日	企画展「福を呼ぶ花展」
	1月24日~2月19日	企画展「とちぎの洋らん展」
	2月25日~2月26日	花と苺のフェスティバル
	2月28日~5月7日	企画展「洋ラン展」
	3月18日~5月7日	イベント「ヒスイカズラフェスタ」
	~ 5月8日	春の企画展「世界一周 魚うtoトラベル」
	4月26日~7月3日	あゆのぼり、ピラルクーのぼり、きぶなのぼり掲揚
	4月29日	アユの放流会
	5月29日	みんなの那珂川プロジェクト (那珂川清掃活動)
	7月15日~9月4日	夏の企画展「チョキチョキ合戦 夏の陣2022」
	7月15日~9月4日	特別展示「ザリガニグランプリ」
	7月20日	令和4(2022)年度第1回なかがわ水遊園事業推進懇談会
	9月25日	天狗王国まつりナイトビュー
	10月4日~10月30日	写生コンクール作品展
	10月23日	那珂川大感謝祭
なか	10月30日	トヨタソーシャルフェス(那珂川清掃活動)
がわ	11月1日	ロータリー杯なかっぴーグラウンドゴルフ大会
	11月25日 ~ 1月22日	冬の企画展「#さかなの旬とシュンにキュンです」
	11月28日 ~ 11月29日	(公社)日本動物園水族館協会全国水族館技術者研究会
	12月1日~12月25日	サンタの水中散歩
	12月17日	クリスマスナイトビュー
	12月27日~1月9日	特別展示「干支展示」
	1月28日~3月5日	特別展示「ひなまつり展示」
	1月31日~2月19日	思い出写真コンテスト入賞作品展示
	2月17日	令和4(2022)年度第2回なかがわ水遊園事業推進懇談会
	3月2日	令和4(2022)年度外部有識者意見交換会
	3月5日	サケの放流会
	3月10日~5月7日	春の企画展「いきものスゴテクEXPO」
	3月25日~4月9日	湯津上さくらめぐり

参考資料 2 評議員・役員・職員等調

1 評議員

区 分			令和5年3月31日現在(名)	令和4年3月31日現在(名)	
評	議	員	10	10	

2 役員

区 分			分		令和5年3月31日(名)	令和4年3月31日(名)	
		常勤		勤	3	3	
理事		非	常	勤	7	9	
			計		10	12	
	監事		事 2		2	2	
合 計			12	14			

3 職員

	4				豆 厶			3月31日現	在(名)	令和4年	3月31日現	在(名)
	区 分				職員	パート・臨時	計	職員	パート・臨時	計		
事	矜	ŝ	局	長	1	0	1	1	0	1		
総		務		部	5	1	6	6	1	7		
農	地	集	積	部	14	2	16	13	2	15		
農	政	推	進	部	8(2)	0	8(2)	7(2)	0	7(2)		
畜	産	事	業	部	6	1	7	6	1	7		
ک	ちぎ	花セ	ンタ	, _	17(1)	8	25(1)	17(1)	6	23(1)		
栃	木県な	かが	わ水道	遊 園	41	2	43	41	5	46		
合				計	92(3)	14	106(3)	91(3)	15	106(3)		

(注) 1. ()内は県派遣職員で内数

2 県への研修職員1名、育児休業職員3名除く

事業報告附属明細書

令和4年度事業報告においては、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。

令和4(2022)年度 財務諸表

正味財産増減計算書

令和4(2022)年4月1日から令和5(2023)年3月31日 (令和 4 年度) (単位:円) 科 目 当年度 前年度 (B) 増 減 (A) (A-B)一般正味財産増減の部 2 1. 経常増減の部 3 (1) 経常収益 4 基本財産運用益 12,374] [12,376] [$\triangle 2$] 5 基本財産受取利息 12,374 12,376 \triangle 2 6 特定資產運用益 9,795,564] [9,619,440] [176,124] 特定資産受取利息 9,795,564 9,619,440 176,124 8 事業収益 2,204,462,403 2,041,126,968 163,335,435 9 農地中間管理事業収益 861,089,581 731,457,491 129,632,090 10 農地売買等事業収益 465,479,479 609,232,070 $\triangle 143,752,591$ 11 新規就農者育成確保事業収益 18,479,666 2,852,000 15,627,666 12 農業農村活力支援事業収益 13,966,022 16,507,764 $\triangle 2,541,742$ 13 食と農の理解促進事業収益 1,743,650 1,317,700 425,950 6次産業推進事業収益 11,207,000 14 10,573,064 633,936 中山間地域活性化推進事業収益 15 4,587,000 $\triangle 4,587,000$ 16 農村活力向上事業収益 1,015,372 30,000 985,372 17 畜産関係事業収益 9,977,000 9,834,000 143,000 18 とちぎ花センター管理運営等事業収益 157,076,623 146,570,560 10,506,063 19 なかがわ水遊園管理運営等事業収益 455,170,995 382,633,541 72,537,454 20 花き類販売等事業収益 77,467,768 72,608,301 4,859,467 21 物品販売等事業収益 145,755,269 69,431,241 76,324,028 769,866,400] [22 受取補助金等 806,432,280] [$\triangle 36,565,880$ 23 受取県補助金 198,343,300 186,606,580 11,736,720 24 受取市町補助金 350,357,000 374,868,000 $\triangle 24,511,000$ 25 受取負担金 221,166,100 244,957,700 $\triangle 23,791,600$ 事業外収益 26 5,567,220] [702,875] [4,864,345] 雑収益 27 874,695] 2,828,238] [△ 1,953,543] 28 3,237,000] 6,743,000] △ 3,506,000] 貸倒引当金取崩額 経常収益計 2,993,815,656 2,867,465,177 29 126,350,479 30 (2) 経常費用 31 事業費 32 農地中間管理事業支払賃借料 861,143,634 731,287,895 129,855,739 農地売買事業用地費 33 442,241,000 584,979,000 $\triangle 142,738,000$ 34 農地売買事業支払賃借料 144,890 144,890 0 35 14,677,333 役員報酬 14,543,332 △ 134,001 嘱託報酬 179,251,001 156,960,427 22,290,574 36 37 その他報酬 3,661,021 4,001,096 △ 340,075 38 職員給与 176,045,945 206,602,404 \triangle 30,556,459 39 法定福利費 66,016,753 66,590,170 △ 573,417 40 退職給付費用 17,541,507 18,964,501 $\triangle 1,422,994$

52,973,566

6,530,533

1,164,629

1,454,115

46,814,106

3,620,652

1,071,414

458,257

6,159,460

2,909,881

93,215

995,858

賃金

旅費

報償費

福利厚生費

41

42

43

44

	科目	当 年 度 (A)	前 年 度 (B)	増 減 (A-B)
45	食糧費	398,240	327,497	70,743
46	消耗品費	52,596,504	46,805,298	5,791,206
47	燃料費	7,834,705	13,897,341	△ 6,062,636
48	印刷製本費	10,498,988	6,107,869	4,391,119
49	光熱水費	93,644,702	52,990,452	40,654,250
50	修繕費	21,711,690	17,884,988	3,826,702
51	通信運搬費	6,203,767	5,556,094	647,673
52	広告宣伝費	6,928,610	7,141,410	△ 212,800
53	手数料	15,702,166	16,019,962	△ 317,796
54	保険料	948,152	1,025,814	△ 77,662
55	委託料	198,059,845	175,054,913	23,004,932
56	地代家賃	3,432,342	2,599,842	832,500
57	使用料及び賃借料	11,592,957	12,490,609	△ 897,652
58	工事請負費	501,898,900	549,910,520	△ 48,011,620
59	商品仕入れ	130,636,762	84,226,143	46,410,619
60	負担金	4,278,999	2,835,945	1,443,054
61	補助金等交付金	24,500,000	15,171,422	9,328,578
62	補償補填賠償金	0	5,605	△ 5,605
63	期首商品棚卸高	11,505,731	16,060,117	△ 4,554,386
64	期末商品棚卸高	△ 11,908,543	\triangle 11,505,731	△ 402,812
65	租税公課費	25,986,460	40,928,751	\triangle 14,942,291
66	減価償却費	7,001,875	6,863,871	138,004
67	農地売買事業支払利息	212,546	171,650	40,896
68	運営資金支払利息	0	105,205	△ 105,205
69	貸倒引当金繰入額	5,252,000	3,237,000	2,015,000
70	維費	864,472	0	864,472
71	管理費			
72	役員報酬	79,356	76,755	2,601
73	嘱託報酬	42,887	48,064	△ 5,177
74	職員給与	156,970	157,471	△ 501
75 	法定福利費	72,431	56,903	15,528
76	退職給付費用	36,519	28,030	8,489
77	賃金	21,515	27,180	△ 5,665
78	報償費	21,304	198,870	△ 177,566
79	旅費	29,059	27,142	1,917
80	交際費	46,000	2,420	43,580
81	福利厚生費	57,745	38,447	19,298
82	食糧費	11,048	8,066	2,982
83	消耗品費	118,028	104,898	13,130
84	印刷製本費	20,060	16,548	3,512
85	光熱水費	6,622	4,728	1,894
86	修繕費	6,209	52.207	6,209
87	通信運搬費 広告宣伝費	46,873 16,500	52,297 16,500	△ 5,424
88	広古旦伝貨 手数料	12,319	16,500	$ \begin{array}{c} 0 \\ $
89			21,819	
90	保険料	1,079	1,159	△ 80

	科目	当 年 度 (A)	前 年 度 (B)	増 減 (A-B)
91	委託料	111,217	72,341	38,876
92	使用料及び賃借料	7,971	8,917	△ 946
93	負担金	184,123	116,359	67,764
94	租税公課費	7,945	52,152	△ 44,207
95	経常費用計	2,953,607,576	2,903,221,798	50,385,778
96	評価損益等調整前当期経常増減額	40,208,080	△ 35,756,621	75,964,701
97	特定資産評価損益等	0	0	0
98	評価損益等計	0	0	0
99	当期経常増減額	40,208,080	△ 35,756,621	75,964,701
100	2. 経常外増減の部			
101	(1) 経常外収益			
102	受取補助金	3,750,000	2,400,000	1,350,000
103	前期損益修正益	98,280	36,207	62,073
104	事業外収益	5,140,639	50,104,687	△ 44,964,048
105	経常外収益計	8,988,919	52,540,894	$\triangle 43,551,975$
106	(2) 経常外費用			
107	補助金返還金	3,750,000	4,300,000	△ 550,000
108	前期損益修正損	0	20	△ 20
109	除却損失	106,555	0	106,555
110	経常外費用計	3,856,555	4,300,020	△ 443,465
111	当期経常外増減額	5,132,364	48,240,874	\triangle 43,108,510
112	他会計振替額	0	0	0
113	税引前当期一般正味財産増減額	45,340,444	12,484,253	32,856,191
114	法人税・住民税及び事業税	1,341,600	3,217,200	△ 1,875,600
115	当期一般正味財産増減額	43,998,844	9,267,053	34,731,791
116	一般正味財産期首残高	406,453,917	397,186,864	9,267,053
117	一般正味財産期末残高	450,452,761	406,453,917	43,998,844
118	Ⅱ 指定正味財産増減の部			
119	受取寄付金	441,367	140,000	301,367
120	当期指定正味財産増減額	441,367	140,000	301,367
121	指定正味財産期首残高	985,748,142	985,608,142	140,000
122	指定正味財産期末残高	986,189,509	985,748,142	441,367
123	Ⅲ 正味財産期末残高	1,436,642,270	1,392,202,059	44,440,211

正 味 財 産 増 減 計 算 書 内 訳 表 令和4(2022)年4月1日から令和5(2023)年3月31日

		公益目的事業会計										效益等重等会計						(単統:四)
	公益目的事業2											収益事業1 その他事業1						
科 目	農地中間管理事業	農地売買等事業	畜産◆農用地等	小針	新規就機者	農業農村活力	章・森村地域活性化率 とちぎ花センター	なかがわ水遊園	小針	共通	:#=	物品販売事業	貸付資金回収事 業	共通	#	法人会計	计图版引用 非	승래
	MANUAL THURSDAY	RADICH TTX	无監影側 事業	73. BI	育成廃保事業	支援事業	管理運営等事業	管理運営等事業	73. 81									
1 一般正味財産増減の部																		
1 経常増減の部																		
(1) 経常収益																		
基本財産運用益	t nit	1 0.1	t 0.1	0.1	0	0.1		0 1	E 01	10.074	10.074							
基本財産受政利息		0	0	0,	0	0	,	0,	0.1	12,374	12,374		0	0	0 1	0 1	0]	12,374
特定資源運用益	0/1	0.1	1 01	0 1	0 520 052	0	, v	7.		12,374	12,374		U	0	0	0	0	12,374
特定資産受取利息	0		0	11	8,532,953	0 1	0.1	0]	8,532,953	1,231,519	9,764,472	0 .	0.7	30,588	30,588]	504	0 1	9,795,564
事業収益	861,089,581	405 470 450 3		0	8,532,953	0	0	0	8,532,953	1,231,519	9,764,472	0	0	30,588	30,588	504	0	9,795,564
農地中間管理事業収益		465,479,479 1	9,977,000	1,336,546,060]	[18,479,666.]	13,966,022 1	157,076,623	[] 455,170,995 []	644,693,306]	0 1	1,000,000,000	223,223,037	0.1	0 :	223,223,037]	0 1	[0]	2,204,462,403
展地平同市理事業収益	861,089,581	0	0	861,089,581	0	0	0	0	0	0	861,089,581	0	0	0	0	0	0	861,089,581
新規就農者育成確保事業収益	0	465,479,479		465,479,479	0	0	0	0	0	0	465,479,479	0	0	0	0	0	0	465,479,479
	0	0	0	0	18,479,666	0	0	0	18,479,666	0	18,479,666	0	0	0	0	0	0	18,479,666
農業農村活力支援事業収益	0	0	0	0	0	13,966,022	0	0	13,966,022	0	13,966,022	0	0	0	0	0	0	13,966,022
食と展の理解促進事業収益	0	0	0	0	0	1,743,650	0	0	1,743,650	0	1,743,650	0	0	0	0	0	0	1,743,650
6次死業推進事業収益	0	0	0	0	0	11,207,000	0	0	11,207,000	0	11,207,000	0	0	0	0	0	0	11,207,000
中山間地域活性化推進事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
展村活力向上事業収益	0	0	0	0	0	1,015,372	0	0	1,015,372	0	1,015,372	0	0	0	0	0	0	1,015,372
· 新産関係事業収益	0	0	9,977,000	9,977,000	0	0	0	0	0	0	9,977,000	0	0	0	0	0	0	9,977,000
とちぎ花センター管理運営等事業収益	0	0	0	0	0	0	157,076,623	0	157,076,623	0	157,076,623	0	0	0	0	0	0	157,076,623
なかがわ水遊園管理運営等事業収益	0	0	0	0	0	0	0	455,170,995	455,170,995	0	455,170,995	0	0	0	0	0	0	455,170,995
花き類販売等事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77,467,768	0	0	77,467,768	0	0	77,467,768
物品販売等事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	145,755,269	0	0	145,755,269	0	0	145,755,269
受取補助金等	147,586,300	15,192,000	570,922,100	733,700,400	28,559,000	7,607,000	0.1	0)	36,166,000	0 1	769,866,400	0	0.1	0	0.3	(0)	0 1	769,866,400
受取织補助金	147,586,300	15,192,000	0	162,778,300	28,559,000	7,006,000	0	0	35,565,000	0	198,343,300	0	0	0	0	0	0	198,343,300
受取市町補助金	0	0	350,357,000	350,357,000	0	0	0	0	0	0	350,357,000	0	0	0	0	0	0	350,357,000
受取負担金	0	0	220,565,100	220,565,100	0	601,000	0	0	601,000	0	221,166,100	0	0	0	0	0	0	221,166,100
事業外収益	79,278	0	0 1	79,278]	[0]	0 1	0	0.1	[0]	5,258,866	5,338,144	0	200,000	3,789	203,789 1	25,287	0 1	5,567,220
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0 1	0.3	0.1	0.1	[0]	[0]	1 01	0.1	[0]	830,987	830,987	0	0	660	660 1	13,048	0 1	874,695
貸倒引当金取崩額	0 1	0	0	0 1	[0]	0 1	0	0 1	0 1	1,847,000	1,847,000	0	[0]	1,390,000	1,390,000	0 1	0 1	3,237,000
経常収益計	1,008,755,159	480,671,479	580,899,100	2,070,325,738	55,571,619	21,573,022	157,076,623	455,170,995	689,392,259	9,180,746	2,768,898,743	223,223,037	200,000	1,425,037	224,848,074	68,839	-0	2,993,815,656
(2) 経常費用																		
1 本業費																	1 /	
晨地中間管理事業支払貸借料	861,143,634	0	0	861,143,634	0	0	0	0	0	0	861,143,634	0	0	0	0	0	0	861,143,634
農地売買事業用地費	0	442,241,000	0	442,241,000	0	0	0	0	0	0	442,241,000	0	0	0	0	0	0	442,241,000
農地売買事業支払賃借料	0	144,890	0	144,890	0	0	0	0	0	0	144,890	0	0	0	0	0	.0	144,890
役員報酬	1,023,612	43,636	2,900,531	3,967,779	0	0	4,906,859	5,488,092	10,394,951	0	14,362,730	180,602	0	0	180,602	0	0	14,543,332
順託報酬	26,418,101	7,211,359	12,958,841	46,588,301	6,158,542	6,100,465	23,874,397	78,509,535	114,642,939	0	161,231,240	18,019,761	0	0	18,019,761	0	0	179,251,001
その他報酬	0	0	0	0	0	3,602,971	0	58,050	3,661,021	0	3,661,021	0	0	0	0	0	0	3,661,021
職員給与	17,676,153	16,689,803	26,182,100	60,548,056	9,157,540	2,395,736	34,505,205	64,507,395	110,565,876	0	171,113,932	4,932,013	0	0	4,932,013	0	0	176,045,945
法定福利費	7,863,493	5,489,954	4,949,967	18,303,414	3,203,880	2,745,352	13,084,604	24,341,564	43,375,400	0	61,678,814	4,337,939	0	0	4,337,939	0	0	66,016,753
退職給付費用	2,063,640	2,405,260	1,248,221	5,717,121	640,070	0	3,453,477	7,647,728	11,741,275	0	17,458,396	83,111		0	83,111	0	0	17,541,507

							公益目的事業会計							収益事)	更等会計				
	科目	公益目的年衰1 商業从衛幣報本業				公益目的事業2 專業·與时地域所性化事業						収益事業1	その他事業1			法人会計	PHINESHIP II	습과	
		農地中間管理事業	農地売買等事業	畜産=農用地等 近監整備事業	小計	新規配機者 育成確保事業	農業農村活力 支援事業	とちぎ花センター 管理運営等事業	なかがわ水遊園 管理運営等事業	小計	共正	21	物品贩売事業	貸付資金回収事 業	共通	ēł	佐人並計	PHIROSON A	습위
41	質金	2,427,176	2,783,732	1,858,236	7,069,144	0	0	10,497,126	13,619,143	24.116,269	0	31,185,413	21,788,153	0	0	21,788,153	0	0	52,973,566
42	知 償費	760,000	457,213	0	1,217,213	2,304,850	1,899,100	559,108	204,535	4,967,593	0	6,184,806	345,727	0	0	345,727	0	0	6,530,533
43		30,505	41,874	19,457	91,836	242,713	392,197	106,454	290,519	1,031,883	0	1,123,719	40,910	0	0	40,910	0	0	1,164,629
AA.	福利阿生費	0	885,489	0	885,489	0	0	172,549	344,312	516,861	0	1,402,350	51,765	0	0	51,765	0	0	1,454,115
6	食操費	0	5,926	2,060	7,986	0	88,900	208,879	76,419	374,198	0	382,184	16,056	0	0	16,056	0	0	398,240
16	消耗品費	8,322,576	808,648	623,517	9,754,741	211,580	1,056,026	14,556,342	22,195,389	38,019,337	0	47,774,078	4,822,426	0	0	4,822,426	0	0	52,596,504
42	燃料費	51,910	122,679	334,244	508,833	0	36,435	5,729,099	1,560,338	7,325,872	0	7,834,705	0	0	0	0	0	0	7,834,705
08	印刷製本費	2,977,975	189,750	0	3,167,725	1,066,090	287,220	884,060	5,090,783	7,328,153	0	10,495,878	3,110	0	0	3,110	0	0	10,498,988
65	光熱水費	589,594	472,192	375,195	1,436,981	482,396	1,620,471	11,038,521	75,699,572	88,840,960	0	90,277,941	3,366,761	0	0	3,366,761	0	0	93,644,702
10	修繕費	0	241,719	0	241,719	0	0	5,029,982	14,736,307	19,766,289	0	20,008,008	1,703,682	0	0	1,703,682	0	0	21,711,690
14	通信理搬費	1,416,014	772,691	135,598	2,324,303	312,257	310,853	682,359	2,307,884	3,613,353	0	5,937,656	265,347	764	0	266,111	0	0	6,203,767
52	広告宣伝費	2,355,210	0	0	2,355,210	0	0	0	4,262,000	4,262,000	0	6,617,210	311,400	0	0	311,400	0	0	6,928,610
53	手数料	8,553,040	804,048	159,954	9,517,042	82,178	108,612	978,530	3,703,043	4,872,363	0	14,389,405	1,312,761	0	0	1,312,761	0	0	15,702,166
54	保険料	28,340	95,488	107,770	231,598	38,794	26,055	241,832	315,418	622,099	0	853,697	94,455	0	0	94,455	0	0	948,152
ssi	委託料	62,907,759	8,980,279	24,673,000	96,561,038	810,520	2,361,505	9,857,524	87,216,205	100,245,754	0	196,806,792	1,253,053	0	0	1,253,053	0	0	198,059,845
56	地代家貨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,432,342	0	0	3,432,342	0	0	3,432,342
57	使用料及び賃借料	2,325,066	1,650,000	1,899,335	5,874,401	1,034,187	308,944	939,202	2,563,178	4,845,511	0	10,719,912	873,045	0	0	873,045	0	0	11,592,957
	工事請負費	0	0	500,988,100	500,988,100	0	0	228,800	682,000	910,800	0	501,898,900	0	0	0	0	0	0	501,898,900
100	商品仕入れ	0	0	0	0	0	0	3,229,350	6,224,791	9,454,141	0	9,454,141	121,182,621	0	0	121,182,621	0	0	130,636,762
(0)	負担金	0	1,056,650	109,800	1,166,450	1,110,200	0	275,673	1,684,377	3,070,250	0	4,236,700	42,299	0	0	42,299	0	0	4,278,999
61	補助金等交付金	0	0	0	0	24,500,000	0	0	0	24,500,000	0	24,500,000	0	0	0	0	0	0	24,500,000
62	補償補填賠償仓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
63	期首商品棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,505,731	0	0	11,505,731	0	0	11,505,731
66	期末商品棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 11,908,543	0	0	△ 11,908,543	0	0	△ II,908,543
65	租税公課費	2,149,400	2,737,254	537,389	5,424,043	901,639	930,150	2,278,849	13,251,472	17,362,110	0	22,786,153	3,200,307	0	0	3,200,307	0	0	25,986,460
66	減価償却費	419,547	71,500	1,014,962	1,506,009	0	0	1,046,966	2,075,105	3,122,071	0	4,628,080	2,373,795	0	0	2,373,795	0	0	7,001,875
107	農地売買事業支払利息	0	212,546	0	212,546	0	0	0	0	0	0	212,546	0	0	0	0	0	0	212,546
e .	運営資金支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60	貸倒引当金繰人額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,132,000	4,132,000	0	0	1,120,000	1,120,000	0	0	5,252,000
rti	维 费	0	0	0	0	0	0	0	0	0	562	562	0	0	863,910	863,910	0	0	864,472
n	管理費																		
12	役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79,356	0	79,356
72	嘱託報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42,887	0	42,887
26	職員給与	0	0	0	0	0.	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	156,970	0	156,970
6		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72,431	0	72,431
26	退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	Ō	0	0	0	0	0	0	36,519	0	36,519
71	賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,515	0	21,515
TW.	视信券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,304	0	21,304
19	旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,059	0	29,059
0	交際費	0	:0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46,000	0	46,000
11	福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	57,745	0	57,745

						公益目的事業会計)						収益事	更等会計				
科目			り字交1 他資本変		会裁目的事業2 商業-教材地場所性化事業						収益事業1	その他事業1			3m 1 A 91			
11 %	農地中間管理事業	晨地兒贾等事業	密度・展用地等 基盤整備事業	小 計	新規就農者 育成魔保事業	展業農村活力 支援事業	とちぎ花センター 管理運営等事業	なかがわ水遊園 管理運営等事業	小針	共通	Bt	物品販売事業	貸付資金回収率 業	共通	31	法人会計	作部取引作曲	合針
文档费	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,048	0	11,048
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	118,028	0	118,028
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,060	0	20,060
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,622	0	6,622
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,209	0	6,209
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46,873	0	46,873
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,500	0	16,500
手数料	0	0	0	0	0	0.	0	0.	0	0	0	0	0	0	0	12,319	0	12,319
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,079	0	1,079
31 委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	111,217	0	111,217
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,971	0	7,971
血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	184,123	0	184,123
租税公課費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,945	0	7,945
総常費用計	1,011,502,745	496,615,580	581,078,277	2,089,196,602	52,257,436	24,270,992	148,365,747	438,655,154	663,549,329	4,132,562	2,756,878,493	193,630,629	764	1,983,910	195,615,303	1,113,780	0	2,953,607,576
評価損益等調整前当期経常增減額	△ 2,747,586	△ 15,944,101	△ 179,177	△ 18,870,864	3,314,183	△ 2,697,970	8,710,876	16,515,841	25,842,930	5,048,184	12,020,250	29,592,408	199,236	△ 558,873	29,232,771	△ 1,044,941	0	40,208,080
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価担益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常增減額	△ 2,747,586	△ 15,944,101	△ 179,177	△ 18,870,864	3,314,183	△ 2,697,970	8,710,876	16,515,841	25,842,930	5,048,184	12,020,250	29,592,408	199,236	△ 558,873	29,232,771	△ 1,044,941	0	40,208,080
2 経常外増減の部				0					0		0				0			
11 (1) 経常外収益				0					0		0				0			
受取補助金	0	0	0	0	0	3,750,000	0	0	3,750,000	0	3,750,000	0	0	0	0	0	0	3,750,000
前期損益修正益	0	0	0	0	0	0	98,280	0	98,280	0	98,280	0	0	0	0	0	0	98,280
事業外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,140,639	5,140,639	0	0	0	0	0	0	5,140,639
経常外収益計	0	0	0	0	0	3,750,000	98,280	0	3,848,280	5,140,639	8,988,919	0	0	0	0	0	0	8,988,919
(2) 経常外費用	8			0					0		0				0			
補助企返還金	0	0	0	0	0	3,750,000	0	0	3,750,000	0	3,750,000	0	0	0	0	0	0	3,750,000
的期價益修正損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
除却損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	106,554	106,554	0	0	1	I	0	0	106,555
26 経常外費用計	. 0	0	0	0	0	3,750,000	0	0	3,750,000	106,554	3,856,554	0	0	1	1	0	0	3,856,555
当期経常外增減額	0	0	0	0	0	0	98,280	0	98,280	5,034,085	5,132,365	0	0	Δ1	Δ1	0	0	5,132,364
12 他会計振聲額	2,500,000	11,879,871	100,000	14,479,871	0	0	0	0	0	0	14,479,871	△ 14,479,871	△ 99,618	0	△ 14,579,489	99,618	0	0
税引前当期一般正味財産增減額	△ 247,586	△ 4,064,230	△ 79,177	△ 4,390,993	3,314,183	△ 2,697,970	8,809,156	16,515,841	25,941,210	10,082,269	31,632,486	15,112,537	99,618	△ 558,874	14,653,281	△ 945,323	0	45,340,444
法人税・住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,161,600	0	. 0	1,161,600	180,000	0	1,341,600
当期一般正味財産增減額	△ 247,586	△ 4,064,230	△ 79,177	△ 4,390,993	3,314,183	△ 2,697,970	8,809,156	16,515,841	25,941,210	10,082,269	31,632,486	13,950,937	99,618	△ 558,874	13,491,681	△ 1,125,323	0	43,998,844
一般正味財産期首残高											258,395,108		·		71,422,123	76,636,686	0	406,453,917
一般正味財產期末残高											290,027,594				84,913,804	75,511,363	0	450,452,761
■ 1 指定正味財産増減の部																		
受取寄付金	0	0	0	0	441367	0	0	0	441,367	0	441,367	0	0	0	0	0	0	441,367
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	441367	0	0	0	441,367	0	441,367	0	0	0	_ 0	0	0	441,367
指定正味財産期首残高	-										985,748,142				0	0	0	985,748,142
指定正味財産期末残高											986,189,509				0	0	0	986,189,509
田 正味財産期末残高											1,276,217,103				84,913,804	75,511,363	0	1,436,642,270

貸 借 対 照 表

令和5(2023)年3月31日現在

(単位:円)

	科 目	当年度(A)	前年度(B)	增 減 (A-B)
1	I 資産の部			
2	1. 流動資産			
3	現金預金	218,416,387	407,627,660	\triangle 189,211,273
4	農地売渡未収金	36,384,000	41,174,000	△ 4,790,000
5	買入経費未収金	2,016,840	1,403,680	613,160
6	農地中間管理事業未収金	2,602,863	516,978	2,085,885
7	その他未収金	384,411,809	198,329,742	186,082,067
8	貸倒引当金	△ 5,252,000	△ 3,237,000	△ 2,015,000
9	農地売買事業用地	189,618,000	159,137,000	30,481,000
10	その他事業用地	2,100,000	2,100,000	0
11	前払農地賃借料	2,362,907	1,099,675	1,263,232
12	就農支援貸付金	225,000	700,000	△ 475,000
13	その他貸付金	2,438,232	1,322,562	1,115,670
14	棚卸商品	11,908,543	11,505,731	402,812
15	貯蔵品	141,000	37,750	103,250
16	立替金	111,195	0	111,195
17	仮払金	0	900,000	△ 900,000
18	他会計間勘定	0	0	0
19	流動資産合計	847,484,776	822,617,778	24,866,998
20	2. 固定資産			
21	(1)基本財産			
22	基本金引当資産	9,900,000	9,900,000	0
23	基本財産合計	9,900,000	9,900,000	0
24	(2)特定資産			
25	農業後継者育成基金引当資産	998,217,205	997,682,870	534,335
26	退職給付引当資産	225,632,307	208,054,281	17,578,026
27	減価償却引当資産	70,313,100	64,068,905	6,244,195
28	貸倒引当資産	5,252,000	3,237,000	2,015,000
29	農地売買事業用地引当資産	2,900,000	2,900,000	0
30	特定資産合計	1,302,314,612	1,275,943,056	26,371,556
31	(3)その他の固定資産			
32	建物	6	6	0
33	建物付属設備	240,526	428,149	△ 187,623
34	機械及び装置	758,252	1,186,857	\triangle 428,605
35	車両及び運搬具	133,337	533,337	△ 400,000
36	工具器具備品	7,925,639	9,408,956	\triangle 1,483,317
37	電話加入権	436,800	436,800	0
38	構築物	3,966,240	4,845,595	\triangle 879,355
39	リース資産	881,664	1,639,344	\triangle 757,680
40	投資有価証券	60,533,254	60,533,254	0
41	出資金	1,350,000	1,350,000	0
42	その他固定資産合計	76,225,718	80,362,298	△ 4,136,580
43	固定資産合計	1,388,440,330	1,366,205,354	22,234,976
44	資産合計	2,235,925,106	2,188,823,132	47,101,974

	科目	当年度(A)	前年度(B)	増 減 (A-B)
45	Ⅱ 負債の部			
46	1. 流動負債			
47	用地買入未払金	64,168,000	38,311,000	25,857,000
48	農地中間管理事業未払金	226,747	247,734	△ 20,987
49	その他未払金	271,301,593	338,015,509	△ 66,713,916
50	預り金	8,740,525	9,694,205	△ 953,680
51	仮受金	0	30,000	△ 30,000
52	他会計間勘定	0	0	0
53	流動負債合計	344,436,865	386,298,448	△ 41,861,583
54	2. 固定負債			
55	農地売買事業借入金	228,332,000	200,629,000	27,703,000
56	リース債務	881,664	1,639,344	△ 757,680
57	退職給付引当金	225,632,307	208,054,281	17,578,026
58	固定負債合計	454,845,971	410,322,625	44,523,346
59	負債合計	799,282,836	796,621,073	2,661,763
60	Ⅲ 正味財産の部			
61	1. 指定正味財産			
62	寄付金	986,189,509	985,748,142	441,367
63	指定正味財産合計	986,189,509	985,748,142	441,367
64	(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
65	(うち特定資産への充当額)	(981,189,509)	(980,748,142)	(441,367)
66	2. 一般正味財産	450,452,761	406,453,917	43,998,844
67	(うち基本財産への充当額)	(4,900,000)	(4,900,000)	(0)
68	(うち特定資産への充当額)	(95,492,796)	(87,140,633)	(8,352,163)
69	正味財産合計	1,436,642,270	1,392,202,059	44,440,211
70	負債及び正味財産合計	2,235,925,106	2,188,823,132	47,101,974

貸借対照表内訳表

令和5(2022)年3月31日現在

	科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
1	I 資産の部					
2	1. 流動資産					
3	現金預金	178,182,696	39,994,584	239,107		218,416,387
4	農地売渡未収金	36,384,000	0	0		36,384,000
5	買入経費未収金	2,016,840	0	0		2,016,840
6	農地中間管理事業未収金	2,602,863	0	0		2,602,863
7	その他未収金	374,233,409	10,178,400	0		384,411,809
8	貸倒引当金	△ 4,132,000	△ 1,120,000	0		△ 5,252,000
9	農地売買事業用地	189,618,000	0	0		189,618,000
10	その他事業用地	2,100,000	0	0		2,100,000
11	前払農地賃借料	2,362,907	0	0		2,362,907
12	就農支援貸付金	0	225,000	0		225,000
13	その他貸付金	0	0	2,438,232		2,438,232
14	棚卸商品	0	11,908,543	0		11,908,543
15	貯蔵品	141,000	0	0		141,000
16	立替金	111,195	0	0		111,195
17	仮払金	0	0	0		0
18	他会計間勘定	19,808,079	41,310,018	34,956,480	\triangle 96,074,577	0
19	流動資産合計	803,428,989	102,496,545	37,633,819	△ 96,074,577	847,484,776
20	2. 固定資産					
21	(1)基本財産					
22	基本金引当資産	9,900,000	0	0		9,900,000
23	基本財産合計	9,900,000	0	0	0	9,900,000
24	(2)特定資産					
25	農業後継者育成基金引当資産	998,217,205	0	0		998,217,205
26	退職給付引当資産	223,462,975	2,014,564	154,768		225,632,307
27	減価償却引当資産	53,493,081	16,820,019	0		70,313,100
28	貸倒引当資産	4,132,000	1,120,000	0		5,252,000
29	農地売買事業用地引当資産	2,900,000	0	0		2,900,000
30	特定資産合計	1,282,205,261	19,954,583	154,768	0	1,302,314,612
31	(3)その他の固定資産					
32	建物	6	0	0		6
33	建物付属設備	0	240,526	0		240,526
34	機械及び装置	225,563	532,689	0		758,252
35	車両及び運搬具	133,337	0	0		. 133,337
36	工具器具備品	4,891,808	3,033,831	0		7,925,639
37	電話加入権	291,200	0	145,600		436,800
38	構築物	2,623,696	1,342,544	0		3,966,240
39	リース資産	0	881,664	0		881,664
40	投資有価証券	22,726,588	0	37,806,666		60,533,254
41	出資金	350,000	1,000,000	0		1,350,000
42	その他固定資産合計	31,242,198	7,031,254	37,952,266	0	76,225,718
43	固定資産合計	1,323,347,459	26,985,837	38,107,034	0	1,388,440,330
44	資産合計	2,126,776,448	129,482,382	75,740,853	\triangle 96,074,577	2,235,925,106

	科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
45	Ⅱ 負債の部					
46	1. 流動負債					
47	用地買入未払金	64,168,000	0	0		64,168,000
48	農地中間事業未払金	226,747	0	0		226,747
49	その他未払金	258,031,279	13,255,464	14,850		271,301,593
50	預り金	8,740,525	0	0		8,740,525
51	仮受金	0	0	0		0
52	他会計間勘定	67,597,819	28,416,886	59,872	\triangle 96,074,577	0
53	流動負債合計	398,764,370	41,672,350	74,722	△ 96,074,577	344,436,865
54	2. 固定負債					
55	農地売買事業借入金	228,332,000	0	0		228,332,000
56	リース債務	0	881,664	0		881,664
57	退職給付引当金	223,462,975	2,014,564	154,768		225,632,307
58	固定負債合計	451,794,975	2,896,228	154,768	0	454,845,971
59	負債合計	850,559,345	44,568,578	229,490	\triangle 96,074,577	799,282,836
60	Ⅲ 正味財産の部					
61	1. 指定正味財産					
62	寄付金	986,189,509	0	0	0	986,189,509
63	指定正味財産合計	986,189,509	0	0	0	986,189,509
64	(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(0)	(0)	(0)	(5,000,000)
65	(うち特定資産への充当額)	(981,189,509)	(0)	(0)	(0)	(981,189,509)
66	2. 一般正味財産	290,027,594	84,913,804	75,511,363		450,452,761
67	(うち基本財産への充当額)	(4,900,000)	(0)	(0)	(0)	(4,900,000)
68	(うち特定資産への充当額)	(77,552,777)	(17,940,019)	(0)	(0)	(95,492,796)
69	正味財産合計	1,276,217,103	84,913,804	75,511,363	0	1,436,642,270
70	負債及び正味財産合計	2,126,776,448	129,482,382	75,740,853	\triangle 96,074,577	2,235,925,106

財務諸表の注記

令和5(2022)年3月31日現在

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法 満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 個別法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法 固定資産の減価償却方法は、定額法で行っている。
- (4) 引当金の計上基準

貸倒引当金

・ 農地売渡未収金、農地中間管理事業未収金、その他未収金(内部取引除く)及び 就農支援貸付金の債権に対し、過年度の延滞率により回収不能額を見積もり計上 している。

退職給付引当金

- ・ 栃木県農業振興公社職員退職手当支給規程に基づき、その期末に在職する職員の 定年退職に基づく期末要支給額を計上している。
- (5) 消費税等の会計処理
 - ・ 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- 2 会計変更の方針 該当なし。
 - hV = 1.00
- 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本金引当資産	9, 900, 000	0	0	9, 900, 000
小計	9, 900, 000	0	0	9, 900, 000
特定資産				
農業後継者育成基金引当資産	997, 682, 870	534, 335	0	998, 217, 205
退職給付引当資産	208, 054, 281	17, 578, 026	0	225, 632, 307
減価償却引当資産	64, 068, 905	6, 244, 195	0	70, 313, 100
貸倒引当資産	3, 237, 000	2, 015, 000	0	5, 252, 000
農地売買事業用地引当資産	2, 900, 000	0	0	2, 900, 000
小計	1, 275, 943, 056	26, 371, 556	0	1, 302, 314, 612
計	1, 285, 843, 056	26, 371, 556	0	1, 312, 214, 612

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
基本金引当資産	9, 900, 000	(5, 000, 000)	(4, 900, 000)	_
小計	9, 900, 000	(5,000,000)	(4, 900, 000)	_
特定資産				
農業後継者育成基金引当資産	998, 217, 205	(981, 189, 509)	(17, 027, 696)	_
退職給付引当資産	225, 632, 307	(0)	(0)	(225, 632, 307)
減価償却引当資産	70, 313, 100	(0)	(70, 313, 100)	_
貸倒引当資産	5, 252, 000	(0)	(5, 252, 000)	_
農地売買事業用地引当資産	2, 900, 000	(0)	(2,900,000)	_
小計	1, 302, 314, 612	(981, 189, 509)	(95, 492, 796)	(225, 632, 307)
計	1, 312, 214, 612	(986, 189, 509)	(100, 392, 796)	(225, 632, 307)

5 担保に供している資産 該当なし。

6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期残高
(その他の固定資産)			
建物	4, 516, 810	4, 516, 804	6
建物付属設備	3, 402, 315	3, 161, 789	240, 526
機械及び装置	5, 893, 950	5, 135, 698	758, 252
構築物	12, 710, 063	8, 743, 823	3, 966, 240
車両及び運搬具	3, 553, 114	3, 419, 777	133, 337
工具器具備品	49, 347, 755	41, 422, 116	7, 925, 639
合計	79, 424, 007	66, 400, 007	13, 024, 000

7 保証債務等の偶発債務 該当なし。

8 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
栃木県平成29年度第1回公募公債	10, 000, 000	9, 998, 000	△ 2,000
第406回大阪府公募公債	30, 000, 000	29, 958, 000	△ 42,000
広島県平成27年度第1回公募公債	100, 000, 000	101, 047, 600	1, 047, 600
平成27年度第3回兵庫県公募公債	99, 653, 000	100, 980, 000	1, 327, 000
愛知県令和2年度第17回公募公債	60, 000, 000	58, 509, 600	△ 1,490,400
政府保証第74回地方公共団体金融機構債	60, 000, 000	60, 750, 000	750, 000
政府保証第200回日本高速道路保有・債務返済機構債	100, 000, 000	100, 390, 600	390, 600
第161回住宅金融支援機構債	100, 000, 000	102, 020, 000	2, 020, 000
第9回㈱みずほFG劣後債	100, 471, 096	99, 020, 000	△ 1,451,096
第512回中部電力㈱社債	96, 916, 600	89, 790, 000	△ 7, 126, 600
東京電力パワーグリッド㈱第36回社債	100, 000, 000	98, 210, 000	△ 1,790,000
東京電力パワーグリッド㈱第36回社債	100, 000, 000	98, 387, 000	△ 1,613,000
東京電力パワーグリッド㈱第36回社債	100, 000, 000	98, 380, 000	△ 1,620,000
東京電力パワーグリッド㈱第46回社債	100, 000, 000	92, 874, 000	△ 7, 126, 000
合計	1, 157, 040, 696	1, 140, 314, 800	△ 16, 725, 896

9 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照 表上の 記載区分
農地集積・集約化対策事業費補助金	県	0	147, 410, 000	147, 410, 000	0	
農地集積・集約化対策事業費補助金	県	0	176, 300	176, 300	0	
農地売買等支援事業費補助金	県	0	15, 192, 000	15, 192, 000	0	
農業人材力強化総合支援事業費補 助金	県	0	5, 069, 000	5, 069, 000	0	
農業人材力強化総合支援事業費補 助金	県	0	2, 950, 000	2, 950, 000	0	
新規就農者総合育成対策補助金	県	0	20, 540, 000	20, 540, 000	0	
食と農の理解促進事業費補助金	県	0	7, 006, 000	7, 006, 000	0	
小 計		0	198, 343, 300	198, 343, 300	0	
畜産担い手育成総合整備事業費補 助金	市町	0	350, 357, 000	350, 357, 000	0	
小 計		0	350, 357, 000	350, 357, 000	0	
食と農の理解促進プロモーション 事業負担金	団体	0	571, 000	571,000	0	
小 計		0	571, 000	571,000	0	
合 計		0	549, 271, 300	549, 271, 300	0	

- 10 関連当事者との取引の内容 該当なし。
- 11 重要な後発事象 該当なし。
- 12 その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項該当なし。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産					
	投資有価証券	9, 900, 000	0	0	9, 900, 000
	基本財産計	9, 900, 000	0	0	9, 900, 000
特定資産					
	農業後継者育成基金引当資産	997, 682, 870	534, 335	0	998, 217, 205
	退職給付引当資産	208, 054, 281	17, 578, 026	0	225, 632, 307
	減価償却引当資産	64, 068, 905	6, 244, 195	0	70, 313, 100
	貸倒引当資産	3, 237, 000	2, 015, 000	0	5, 252, 000
	農地売買事業用地引当資産	2, 900, 000	0	0	2, 900, 000
	特定資産計	1, 275, 943, 056	26, 371, 556	0	1, 302, 314, 612

2. 引当金の明細

科目	期首残高当期増加額		当期流	期末残高	
17 日	州目7久同	当朔培加俄	目的使用	その他	别人/太同
退職給付引当金	208, 054, 281	17, 578, 026	0	0	225, 632, 307
貸倒引当金	3, 237, 000	2, 015, 000	0	0	5, 252, 000

財 産 目 録

令和5(2023)年3月31日現在

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産)			
現金	とちぎ花センター	運転資金として	672, 300
	栃木県なかがわ水遊園	運転資金として	4, 990, 41
	計		5, 662, 72
預金	普通預金足利銀行県庁内支店(公)	運転資金として	121, 690, 98
	普通預金足利銀行岩舟支店(公)	運転資金として	13, 392, 419
	普通預金那須野農協湯津上支店 (公)	運転資金として	2, 005, 48
	普通預金宇都宮農協本所(公)	運転資金として	4, 074, 61
	普通預金農林中央金庫宇都宮支店(公)	運転資金として	427, 54
	普通預金宇都宮農協本所(収)	運転資金として	5, 480, 87
	普通預金足利銀行県庁内支店(法)	運転資金として	92, 86
	普通預金足利銀行県庁内支店(収)	運転資金として	5, 170, 49
	普通預金足利銀行岩舟支店(収)	運転資金として	24, 289, 42
	普通預金足利銀行県庁内支店(公)	運転資金として	24, 308, 69
	定期預金足利銀行県庁内支店	公益目的事業資金運用として	4, 215, 62
	譲渡性預金足利銀行県庁内支店	公益目的事業資金運用として	2, 715, 46
	定期預金宇都宮農協本所	公益目的事業資金運用として	2, 608, 96
	定期預金宇都宮農協本所	収益事業資金運用として	1, 796, 80
	譲渡性預金足利銀行県庁内支店	収益事業資金運用として	337, 17
	定期預金足利銀行県庁内支店	法人の管理運営資金運用として	51, 93
	譲渡性預金足利銀行県庁内支店	法人の管理運営資金運用として	55, 81
	通知預金 足利銀行県庁内支店	法人の管理運営資金運用として	38, 48
	計		212, 753, 66
農地売渡未収	金担い手支援事業未収金	公1事業における農地売買未収金である。	35, 978, 00
	公社営事業未収金	公1事業における農地売買未収金である。	406, 00
	計		36, 384, 00
買入経費未収	金担い手支援事業未収金	公1事業における農地売買経費未収金である。	1, 691, 84
	公社営事業未収金	公1事業における農地売買経費未収金である。	325, 00
	計		2, 016, 84
農地中間管理事業未	農地中間管理事業未収金	公1事業における農地中間管理未 収金である。	2, 602, 86
その他未収金	就農支援資金償還未収金	他1事業における貸付未収金である。	1, 120, 00
	その他未収金(公益)	公益事業における未収金である。	374, 233, 40
	その他未収金(収益)	収益事業における未収金である。	9, 058, 40
	計		384, 411, 80
貸倒引当金			\triangle 5, 252, 00
	 地 担い手支援事業用地(376,072.17㎡)	公1事業における事業用地である。	152, 771, 00
	公社営事業用地(86,643㎡)	公1事業における事業用地である。	36, 847, 00
	計		189, 618, 00
その他事業用	地 (11, 454 m²)	公1事業における事業用地である。	2, 100, 00
	料前払農地賃借料	公1事業における前払農地賃借料である。	2, 362, 90
	TI BURNEST IN THE	The state of the s	1 2, 552, 50

貸借対	対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
	10 m J . 10 / 10 / 1		All a dealland and a second and	
		就農支援資金貸付金	他1事業における貸付金である。	225, 000
		厚生資金貸付金	法人の管理運営における貸付金である。	2, 438, 232
	棚卸商品	ショップ棚卸商品	収1事業における販売商品である。	8, 256, 456
		喫茶等卸商品	収1事業における事業商品である。	559, 383
		屋外売店棚卸商品	収1事業における事業商品である。	515, 931
		花き類棚卸商品	収1事業における販売商品である。	2, 377, 400
		飲食施設棚卸商品	収1事業における販売商品である。	199, 373
	마스 # ㅁ	小計	ハ1束坐にかけて上井へべとて	11, 908, 543
	貯蔵品	印紙、切手等	公1事業における立替金である。	141, 000
流動資産合	立替金		公益目的事業における立替金である。	111, 195 847, 484, 776
(固定資産)	p I			047, 404, 770
基本財産				
	基本金引当資産	愛知県令和2年度第17回公募公債	公益目的保有財産であり、運用益 を公益事業の財源として使用して いる。	9, 900, 000
特定資産	典类忽领老女子	定期預金足利銀行県庁内支店		91 000 607
		度期預金足利銀行県庁内支店 譲渡性預金足利銀行県庁内支店		31, 922, 687 11, 350, 925
		通知預金足利銀行県庁内支店		19, 410, 701
		定期預金宇都宮農協本所		5, 000, 000
		政府保証第74回地方公共団体金融機構債		60, 000, 000
		栃木県平成29年度第1回公募公債		3, 000, 000
		第512回中部電力㈱社債		96, 916, 600
		平成27年度第3回兵庫県公募公債	運用益を(公2事業)農業後継者	99, 653, 000
		東京電力パワーグリッド㈱第36回社債	育成事業の財源として使用してい	100, 000, 000
		広島県平成27年度第1回公募公債	る。	100, 000, 000
		政府保証第200回日本高速道路保有・債務返済機構債		5, 622, 384
		東京電力パワーグリッド㈱第46回社債		64, 869, 812
		東京電力パワーグリッド㈱第36回社債		100, 000, 000
		第161回住宅金融支援機構債		100, 000, 000
		東京電力パワーグリッド㈱第36回社債		100, 000, 000
		第9回㈱みずほFG劣後債		100, 471, 096
		計		998, 217, 205
	退職給付引当資産	定期預金足利銀行県庁内支店		67, 024, 997
		譲渡性預金足利銀行県庁内支店		9,001,425
		定期預金宇都宮農協本所		14, 183, 040
		栃木県平成29年度第1回公募公債	職員29名に対する退職金の支払い に備えた積立資産である。	6,000,000
		第406回大阪府公募公債		13, 501, 295
		政府保証第200回日本高速道路保有・債務返済機構債		66, 148, 761
		愛知県令和2年度第17回公募公債		18, 698, 654
		東京電力パワーグリッド㈱第46回社債		31, 074, 135
		計		225, 632, 307

貸借	対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
	減価償却引坐姿	定期預金足利銀行県庁内支店		29, 234, 511
	産	譲渡性預金足利銀行県庁内支店		6, 241, 262
	/ 生	通知預金足利銀行県庁内支店		2, 515, 403
		第406回大阪府公募公債	公益事業における既存機械等の財 源とするための積立資産である。	4, 904, 832
		政府保証第200回日本高速道路保有・債務返済機構債		6, 028, 052
		愛知県令和2年度第17回公募公債		3, 935, 010
		東京電力パワーグリッド㈱第46回社債		634, 011
		小計		53, 493, 081
		 定期預金足利銀行県庁内支店		6, 520, 403
		定期預金宇都宮農協本所		2, 213, 889
		譲渡性預金足利銀行県庁内支店	収益事業における既存機械等の財	876, 741
		通知預金足利銀行県庁内支店	源とするための積立資産である。	2, 059, 186
		第406回大阪府公募公債		3, 727, 683
		東京電力パワーグリッド㈱第46回社債		1, 422, 117
		小計		16, 820, 019
		計 計		70, 313, 100
	貸倒引当資産	 譲渡性預金足利銀行県庁内支店	 公益事業における未収金貸付金の	140, 000
		定期預金宇都宮農協本所	貸倒引当金に対する積立資産であ	573, 000
		定期預金足利銀行県庁内支店	る。	3, 419, 000
		小計		4, 132, 000
		 定期預金宇都宮農協本所	 収益事業における未収金貸付金の	989, 306
		護渡性預金足利銀行県庁内支店	貸倒引当金に対する積立資産であ	130, 694
		小計	る。	1, 120, 000
		章 		5, 252, 000
	農地売買事業用地引当資産	 譲渡性預金足利銀行県庁内支店	 農地売買等事業用地評価損引当金	265, 000
		定期預金宇都宮農協本所	に対する積立資産である。	2, 635, 000
		計		2, 900, 000
		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		1, 302, 314, 612
その他固	建物	プレハブ倉庫 他	 公益目的保有財産であり、公1事	2
定資産		宇都宮市一の沢2-2-13	業に使用している。	
		物置	 公益目的保有財産であり、公2事	1
		 栃木市岩舟町下津原1612	業に使用している。	
		プレハブ倉庫 他	 公益目的保有財産であり、公2事	3
		大田原市佐良土2686	業に使用している。	
		計		6
	建物附属設備	 造作物及び什器 他	 収1事業の用に供している財産である。	240, 526
		大田原市佐良土2686		·
	機械及び装置	乗用モアー 他	公益目的保有財産であり、公2事 業に使用している。	225, 563
		 ソフトクリームマシン 他	収1事業の用に供している財産である。	532, 689
		計		758, 252

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
構築物	立体花壇 他	公益目的保有財産であり、公2事 業に使用している。	2, 623, 696	
	掲示板 他	収1事業の用に供している財産である。	1, 342, 544	
	計		3, 966, 240	
車両及び運搬具	フォークリフト 他	公益目的保有財産であり、公2事 業に使用している。	133, 337	
工具器具備品	サーバー 他	公益目的保有財産であり、公1事 業に使用している。	782, 066	
	アンカーレス移動棚	公益目的保有財産であり、農地中 間管理事業に使用している。	765, 900	
	アクリル水槽 他	公益目的保有財産であり、公2事 業に使用している。	3, 343, 842	
	 パソコン 他	 収1事業の用に供している財産である。	3, 033, 831	
	·- 小 計		7, 925, 639	
電話加入権	4 回線	公益目的保有財産である。	291, 200	
	2回線	法人の管理運営の用に供する財産である。	145, 600	
	小計		436, 800	
リース資産	2tトラック	収1事業に使用している。	881, 664	
投資有価証券	政府保証第200回日本高速道路保有・債務返済機構債	 運用益を公益事業の財源として使 用している。	22, 200, 803	
	愛知県令和2年度第17回公募公債		525, 785	
	小 計		22, 726, 588	
	栃木県平成29年度第1回公募公債		1, 000, 000	
	第406回大阪府公募公債	 運用益を法人の管理運営の財源と	7, 866, 190	
	愛知県令和2年度第17回公募公債	して使用している。	26, 940, 551	
	東京電力パワーグリッド㈱第46回社債		1, 999, 925	
	小計		37, 806, 666	
1	投資有価証券計	八五字类)。一十二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	60, 533, 254	
出資金	全国農地保有合理化法人保証金	公1事業に使用している。	350, 000	
	花き市場等保証金 計	収1事業に使用している。	1, 000, 000 1, 350, 000	
	T その他固定資産 計		76, 225, 718	
	CVI凹凹だ貝圧 町		10, 220, 110	
固定資産合計				
資産合計				

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動負債)					
	用地買入未払金	担い手支援事業未払金	公1事業における農地売買未払金 である。	54, 223, 000	
		公社営事業未払金	公1事業における農地売買未払金 である。	9, 945, 000	
		計		64, 168, 000	
	農地中間管理事業未払金			226, 747	
	その他未払金	その他未払金(公益)	公益事業における未払金である。	258, 031, 279	
		その他未払金(収益)	収益事業における未払金である。	13, 255, 464	
		その他未払金(法人)	法人会計における未払金である。	14, 850	
		≅ †		271, 301, 593	
	預り金	所得税	職員からの預り金である。	633, 837	
		県市町村民税	職員からの預り金である。	128, 800	
		厚生年金保険料	職員からの預り金である。	2, 169, 831	
		健康保険料	職員からの預り金である。	1, 330, 284	
		雇用保険料	職員からの預り金である。	1, 481, 478	
		その他預り金	公益目的事業に関する預り金である。	2, 996, 295	
		計		8, 740, 525	
流動負債合	計 -			344, 436, 865	
(固定負債)					
	農地売買事業借入金	全国農地保有合理化協会	公1事業における借入金である。	191, 095, 000	
		足利銀行県庁内支店	公1事業における借入金である。	37, 237, 000	
		小計		228, 332, 000	
	リース債務	とちぎ花センター	収1事業における債務である。	881, 664	
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員29名に対する退職金の支払い に備えたものである。	225, 632, 307	
固定負債合計					
負債合計					
正味財産	正味財産				

監査結果報告書

令和 5(2023) 年 6 月 2 日

公益財団法人栃木県農業振興公社 理事長 青栁 俊明 様

公益財団法人栃木県農業振興公社

監事、有术好模式

令和 4(2022)年 4 月 1 日から令和 5(2023)年 3 月 31 日までの事業年度における理事の職務執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な 事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。